

「令和6年度 第3回理事会」を開催

令和7年4月9日（水）、令和6年度第3回理事会がハイブリッド方式で開催された。

審議事項は、①令和7年度事業計画（案）に関する件、②令和7年度会費（案）に関する件、③令和7年度収支予算（案）に関する件、④製造業表示規約施行規則の変更（案）に関する件、⑤事務局長採用（案）に関する件で、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。



続いて報告事項では、主要会議の予定、各部会の活動状況等についての報告が行われた。

部会役員会の書面決議を実施

以下のとおり、製造業、小売業両部会の役員会について書面による決議を行った。いずれも書面発信日は令和7年3月17日（月）、決議日は令和7年3月28日（金）。

令和6年度 第2回 製造業部会役員会	令和6年度 第2回 小売業部会役員会
提案事項 ①令和7年度製造業部会事業計画の承認 ②令和7年度製造業部会収支予算の承認	提案事項 ①令和7年度小売業部会事業計画の承認 ②令和7年度小売業部会収支予算の承認

今後の主たる会議（予定）

日程（令和7年）	
6月 5日～6月16日	第1回製造業部会役員会、第1回小売業部会役員会（いずれも書面）
6月16日～6月23日	第1回理事会、第2回製造業部会役員会（いずれも書面）
6月26日～7月 8日	第2回小売業部会役員会（書面）
7月 8日～7月22日	第3回小売業部会役員会（書面）
7月15日	第2、3回理事会、定時社員総会（於：第一ホテル東京）

令和7年度事業計画(概要)

I 規約の厳正かつ適正な運用等

「事業者が講ずべき景品類の提供及び表示の管理上の措置」等への適切な対応と、所管する規約の厳正かつ適正な運用等

- 1 家電公正競争規約の周知徹底・普及促進による違反の未然防止、被疑事案の調査・是正指導
 - (1) 規約・施行規則・運用基準等の周知・普及啓発と、そのための研修会等の開催
 - (2) 法令・規約の遵守状況の掌握・点検と、規約違反事案に対する厳正かつ適正な措置
 - (3) 市場実態や事例の調査・研究と共有、啓発ツールの制作、活動への反映
 - (4) 取引環境の変化に伴い新たに生じる規約運用に関連する諸課題への、規約や運用基準等の見直しも含む対応
 - (5) 三規約各々の運用に当たっての個別の活動
- 2 規約の厳正かつ適正な運用に資する諸施策
 - (1) 消費者アンケートや消費者懇談会等の活用による消費者意識の施策反映
 - (2) メーカー希望小売価格撤廃情報の周知
 - (3) 事業活動の開示・情報発信、規約の周知普及、シンボルマーク認知度向上のための取組等、広報活動の推進
 - (4) 部会間、本部・支部間における実務やスキルアップ支援の連携・協力
 - (5) 関係行政機関、関係団体との連携の強化
 - (6) 非会員事業者の加入促進

II 公正な取引の推進

- 1 独占禁止法、景品表示法等に関する調査・研究、研修開催、啓発ツール作成等を通じた、会員のコンプライアンス向上と、コンプライアンス関連人材育成の支援
 - (1) 独占禁止法、景品表示法に関連する調査・研究や、研修開催、eラーニング受講推進
 - (2) 下請法等の改正内容や、ダークパターンに関する規制動向についての情報収集・研究
- 2 一般消費者の適正な商品選択を確保する観点からのメーカー説明員に関連した調査・検討
 - (1) 欺まんの顧客誘引防止のため識別マーク着用の徹底
 - (2) 「店頭説明員実態調査」の実施により識別マーク着用と作業実態の把握
 - (3) メーカー説明員に関連する法令等の研究

III 家電業界の変化に対応した公益社団法人に相応しい適正な協議会運営

家電業界動向や消費者意識等の変化への対応と運営基盤の体質強化・改善

- (1) 協議会内の各種会議体の円滑かつ適切な運営、事業計画と予算執行の進捗確認
- (2) 持続的な経営基盤や風通しの良い組織風土保全のための、事業運営の変革に向けた継続的な取り組み推進
- (3) eラーニングシステムの積極的活用と、規約の普及啓発、運用スキルアップ
- (4) 他業界の公正取引協議会や関係団体との交流による協議会活動のレベルアップ
- (5) オンライン活用等による会員間の情報共有の強化・迅速化
- (6) 情報セキュリティ、緊急事態対応、生産性等の保全・改善に向けた情報通信基盤の継続整備

◎令和7年4月度 製造業部会 全国支部活動推進会議を開催

令和7年4月18日（金）、製造業部会の全国支部活動推進会議がハイブリッド参加方式で開催された。

会議は冒頭、東出専務理事より「各支部の次年度の事業計画に関し、実施に際しての課題について情報交換したい。それらの課題の解決に向けたアイデアを出し合いながら、率直で活発、かつ建設的な議論をお願いしたい」との挨拶があり開会した。

続いて、本部事務局から全体の活動報告、各専門委員会の活動報告があり、また、各支部からは令和6年度活動報告、令和7年度事業計画について報告があった。その後、製造業支部活動における課題や事業計画の進め方等について意見交換が行われた。

＜当日の主な意見交換テーマ＞

- 支部主催の消費者懇談会の開催について（開催頻度、全国共通テーマの設定、出席者の構成ほか）
- 研修会等の規約普及啓発活動について
- 「正しい表示 店頭キャンペーン」の実施への協力について
- 本部活動報告の支部での情報共有、本部への月次報告について

◎令和7年度 製造業部会 支部長

支部	会社名	役職	支部長
北海道	三菱電機住環境システムズ(株)	取締役 北海道支社長	野津 邦雄
東北	三菱電機住環境システムズ(株)	取締役 東北支社長	二階堂 功
関東	三菱電機住環境システムズ(株)	常務取締役 東京支社長	吉村 敏男
東海	パナソニックマーケティングジャパン(株)	中部社 常務 専門店営業担当	川述 孝美
北陸	シャープマーケティングジャパン(株)	ホームソリューション社 中部統轄営業部 北陸支店 支店長	疋田 裕喜
近畿	パナソニックマーケティングジャパン(株)	関西社 常務	柴田 憲昭
中国	シャープマーケティングジャパン(株)	ホームソリューション社 中四国統轄営業部 統轄営業部長	三原 亨
四国	シャープマーケティングジャパン(株)	ホームソリューション社 中四国統轄営業部 統轄営業部長	三原 亨
九州	パナソニックマーケティングジャパン(株)	九州社 企画担当(兼) 専門店政策担当 常務	水谷 信
沖縄	沖縄シャープ電機(株)	代表取締役社長	田場 進

◎令和7年度 製造業部会 支部委員長ご紹介

①会社名 ②氏名 ③趣味 ④座右の銘等

 <p>●北海道支部 ①三菱電機住環境システムズ(株) ②宮沢 司 ③ランニング、靴磨き ④スキル(能力)より、ウィル(やる気)</p>	 <p>●東北支部 ①三菱電機住環境システムズ(株) ②志田 寅夫 ③ボランティア・公共モニター・SNS「X」 ④我以外皆我師也(われいがいみなわがしなり)</p>	 <p>●関東支部 ①三菱電機住環境システムズ(株) ②宮崎 尚哉 ③散歩 ④一期一会</p>
 <p>●東海支部 ①パナソニックマーケティングジャパン(株) ②鈴木 慎一 ③野球観戦(高校野球は硬式・軟式)、日帰り温泉、カラオケ ④鉄の卵も毎日磨けば金の卵にみえる</p>	 <p>●北陸支部 ①シャープマーケティングジャパン(株) ②椎木 知己 ③釣り、スポーツ観戦(TV)、家庭菜園、ドライブ、酒 ④なんとかなる!</p>	 <p>●近畿支部 ①パナソニックマーケティングジャパン(株) ②杉本 康 ③近代建築巡り、コンテナガーデンング、剣道 ④高下在心、一点突破</p>
 <p>●中国支部・四国支部(兼任) ①シャープマーケティングジャパン(株) ②伊藤 一博 ③トレッキング、読書 ④今日を悔いなく【Tomorrow never knows】</p>	 <p>●九州支部 ①パナソニックマーケティングジャパン(株) ②中園 正光 ③多趣味(バイクツーリング・DIY・釣り)など ④夢は叶う</p>	 <p>●沖縄支部 ①沖縄シャープ電機(株) ②真喜志 康彦 ③映画鑑賞 ④一期一会</p>

《支部長会社の役割を終えて》

関東支部 パナソニックマーケティングジャパン(株) 山田 一也



令和6年度の支部長会社を担当させていただきました。公取協業務に対しての経験が浅く、不安を抱えながらのスタートでしたが、支部委員全員に支えていただき何とか1年間やってこられました。本当に有難うございました。

スタートに当たり関東支部でやるべきこととして、①規約知識の向上(経験の少ないメンバーが増えてきたことで知識不足が課題)、②製造業部会 消費者懇談会の実施(関東支部としてできていない)。これらの課題に対応すべく令和6年度の活動をスタートしました。

①については、昨年「景品表示法務検定」に合格した門脇前支部委員長に『毎日景表法』と称して毎日問題を出していただき全員で解答。景品表示法の書籍も活用して各自勉強。全員でセミナーにも参加し、同検定を受験しました。支部で作成した「店頭キャンペーン手引書」を基に支部委員が講師として小売業部会に説明することで、それぞれのスキルアップにもつなげました。

②については、各地で行政を訪問し、製造業部会としての消費者懇談会を実施したい旨を説明、その結果、山梨県では小売業部会との2部制で「正しい表示懇談会」として実施。そして神奈川県でも昨年秋から行政や消費者団体を訪問し、懇談会の準備を進めています。

以上の取組みを進めて参りましたが、まだまだ途中だと思っておりますので、次の委員長に引き継ぎ、さらに全員で取り組んで参りたいと思っております。

東海支部 三菱電機住環境システムズ(株) 西村 良太



2022年4月に渉外担当として着任し、経験の浅い中で支部長会社を担当させていただきました。東海支部の中心的な取組みは「行政・消費者団体との関係強化」と「適格消費者団体との消費者懇談会」及び「東海北陸合同規約研修会」であり、向上を目指す1年でした。

小職は家電部門での職歴が浅かったため、家電公取協の職務は新鮮な経験となりました。行政・消費者団体へのアプローチは家電業界の担い手として認知していただくために訪問を重ね、公正競争規約の周知が図れたように感じます。特に行政は県民(消費者)の声が届く部門であり、継続して関係を深耕していくべきと痛感しました。

また適格消費者団体である消費者被害防止ネットワーク東海様と、第2回消費者懇談会を無事に実施でき、今年度は初めて先方の活動について講話をお願いしましたが、「消費者被害の未然防止と拡大防止」の活動に感銘を受け、こうした団体と地域に密着した関係を構築すべきと感じました。

東海北陸合同規約研修会は、前年を上回る合計356名に参加いただき、行政・消費者団体を含め多くの皆様にごオンラインで受講いただきました。行政の担当官は異動が多いのですが、着任されたばかりでも規約を学ぶ機会としてご評価を頂いており、今後も継続すべきと思います。

最後になりますが、家電公取協が社会に不可欠な存在として益々のご発展を祈念し、お世話になった本部事務局、本部委員様はじめ皆様深く御礼申し上げます。

ただしちゃんはどこにいる!!



連載 第4回

家電公取協のシンボルマーク「ただしちゃん」は、制定されて10年が経ちました。加盟するメーカー、販売店ではカタログやチラシ、店頭、ホームページなどでシンボルマークを使用して、適正な表示を推進している事業者であることをPRしています。この連載では、それらの会員事業者のPRの取り組みについてご紹介します。

峯田電器(株) (山形県東村山郡)

山形県東村山郡山辺町は、山形市の北西にある人口1万3千人余りの町です。

峯田電器(株)はこの町で昭和22年に創業。ラジオや白黒テレビから始まった商売も、現在ではオール電化・リフォームなど電気製品にとどまらず、福祉・介護用品にも力を入れています。会長の峯田季志さん(写真)は、山辺町商工会会長として、また全国電機商業組合連合会会長などの要職を務め、地域や業界の発展に貢献をしています。

まもなく創業80年。今日もただしちゃんがお客様を出迎えます。



■ 峯田電器(株) ホームページ <https://el-1mineta.com/>

各都道府県の電機商業組合ホームページでも使用しています

全国電機商業組合連合会傘下の各都道府県電機商業組合のホームページでもシンボルマークを使用してPRを行っています。

電機商業組合は「まちのでんきやさん」で構成される組織で、家電公取協小売業部会の支部事務局としても活動しています。

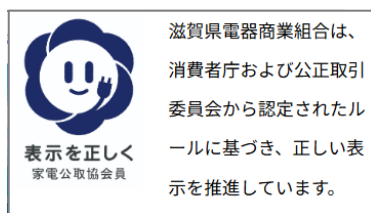
ここでは代表的な事例を紹介します。



東京都電機商業組合 <https://tokyo-ds.com/>



滋賀県電器商業組合 <https://shiga-ds.com/>



小売業部会の活動

◎東京都支部が店頭キャンペーンを実施

実施日 3月27日(木) / 訪問店 4店(いずれも会員店)

小売業部会東京都支部から6名、製造業部会関東支部より2名の総勢8名(2班体制)で、立川市・三鷹市・足立区の計4店舗を訪問した。調査対象は全国共通3項目(①~③)に加え、新生活向けセット販売の表示(④)についても調査を実施した。

調査の結果、①二重価格表示については特に問題なかった。②WEBチラシの価格表示と店頭価格表示の整合性については、一部店舗の一部商品にWEBチラシより高い価格表示があったため直ちに是正していただいた。③期間限定表示は見られなかった。④新生活向けセット販売の表示も特に問題はなかった。

今回訪問した会員店には小売業部会から小売業表示規約のパンフレットを手渡し、適正な表示の参考にしていただくよう要請した。



行政の動き

◎消費者庁及び公正取引委員会新体制(令和7年4月1日現在)

人事異動により、公正競争規約と関連のある部署の体制は以下のとおり。

(敬称略)

消費者庁

長官	新井 ゆたか
審議官	田中久美子
表示対策課長	高居 良平
課長補佐(規約担当)	藤平 章
規約第一係長	鈴木 智子
規約第二係長	宮川 美幸
規約第三係長	清水 喬

公正取引委員会(本局)

事務総長	藤本 哲也
取引部長	原 一弘(新任)
取引企画課長	松本 博明
課長補佐(規約担当)	駒沢 賢治
企画調査第一係長	長田 光広

公正取引委員会(地方事務所)

北海道事務所長	鈴木 芳久	近畿中国四国事務所	
同 取引課長	寺本 一彦	中国支所長	村重健太郎(新任)
東北事務所長	原山 康彦(新任)	同 取引課長	田口 盛幸(新任)
同 取引課長	斉藤 修	四国支所長	清水 敬
中部事務所長	渡部 良一	同 取引課長	大林 巧
同 総務管理官	加瀬川晃啓(新任)	九州事務所長	大矢 一夫
同 取引課長	堀口 嘉人	同 総務管理官	大瀧 勇夫
近畿中国四国事務所長	片桐 一幸	同 取引課長	—
同 総務管理官	塩 友樹(新任)	沖縄公正取引課長	森 貴(新任)
同 取引課長	笠原 晶子	同 課長補佐	小川 正人(新任)

<編集後記> 新年度がスタートし、新緑の季節となりました。1年前はハイハイだった娘が、小走りをするまでに成長し、仕事に家事に子育てに、また1年頑張ろうと励みになる姿です。広報WG主査としては今号が最後の担当です。委員の皆様にはご協力を賜り感謝申し上げます。今後もWGの一員として携わってまいりますので宜しくお願いします。(M.I.)

公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目8番11号
7東洋海事ビル10階
TEL:03-3591-6023 FAX:03-3591-6032
<https://www.eftc.or.jp/>

編集・発行人 内田 浩